

産地だからこそそのぜいたく “自慢”の一色産うなぎを堪能

100年以上の歴史を持つ一色町のうなぎ養殖。伝統を支え続けようと、うなぎの養殖から加工、料理の提供までを一貫して行う各店舗を取材！ 店員の皆さんに、一押しの逸品を聞きました。

うなぎ横丁 うなぎの兼光 うな肝井

名物は、新鮮なうなぎの肝をふんだんに使ったうな肝井。苦味やくせが少なく、子どもにも大人にも大人気。客席からは調理の様子を見られます。



黒野航さん
(西幡豆町)

本田雅登さん
(西幡豆町)



うなぎ割烹 みかわ三水亭 特井

一色町で初めてうなぎ料理専門店としてオープンし、今年で10年。職人が丁寧に焼き上げる絶品のうなぎ料理が自慢で、特井はごはんの中にもうなぎが入っています。店の前に広がる美しい庭園を散策するのもおすすめです。



都築敏恵さん
(一色町)



うなぎ処 いっしき ひつまぶし

一色うなぎ漁業協働組合の直営店が6月24日(月)に、オープン。ひつまぶしのセットはカリカリフワフワに焼きあげたうなぎはもちろん、アサリや抹茶など、西尾産の食材が満載です。



尾崎未佳さん
(一色町)



一色産うなぎの魅力が集まる 三河一色うなぎ通り

一色産うなぎの養鰻池や加工場、飲食店が複数集まる通りを「三河一色うなぎ通り」と呼んでいます。全国に誇る養鰻の技術を持った生産者が大切に育てたうなぎは、熟練の技で最高の味に仕上げられています。ぜひ、ご堪能ください。





防災伝えよう！ のココロ

問危機管理課(☎65・2137)

避難する場所を確認しよう！

間もなく台風シーズンを迎えます。台風や大雨などの災害時に危険から逃れるため、どこに避難すればいいのかわかっていますか。

市内には、**指定緊急避難場所**や**指定避難所**が全部で66か所あります。地震や津波、風水害など災害の種類によって、避難先が異なる場合があります。住んでいる地域の避難場所がどこにあるか確認し、いざというときに迷わず避難できるようにしてください。各地区の指定緊急避難場所などは、市ホームページで確認できます。

指定緊急避難場所

大規模な災害が発生する可能性がある場合や災害が発生した場合に一時的に避難する安全な施設または場所

指定避難所

災害により自宅が被害を受けた、または受ける恐れがある場合に、一定期間避難生活を送る施設。指定緊急避難場所と兼ねている場合あり

早めに避難するときは自主避難所へ

自主避難所は、台風や豪雨による被害発生の恐れなどがある場合に避難する施設で、市内に6か所あります。通常の避難所は避難勧告などが発令されたときに開設しますが、自主避難所は早めに避難することを希望する方がいれば開設します。自主避難所の場合は、事前に危機管理課へ連絡してください。

地区	自主避難所
西尾	西尾勤労会館、総合福祉センター
一色	一色町公民館、佐久島開発総合センター
吉良	吉良保健センター
幡豆	幡豆いきいきセンター

キッズアルバム



三矢 愛織ちゃん
(一色町)
平成29年12月生まれ
三兄弟の末っ子アイドル♡癒やしと笑顔がありがとう♡だいすき!!



加藤 慶也くん
(寺部町)
平成29年6月生まれ
いつも元気。ちょっぴり照れ屋。わが家の癒やし系アイドルです♡



鈴木 花ちゃん
(吉良町)
平成29年6月生まれ
お姉ちゃん大好き！
これからも姉妹仲良く元気に育ててね！



繁昌 晃史くん
(平坂吉山二丁目)
平成29年6月生まれ
食べるの大好き。いつもニコニコ♪元気いっぱい大きくなってね！



蜂矢 真南人くん
(今川町)
平成29年11月生まれ
食べること大好きなまあくん！のびのび大きくなってね♡



青山 佳奈ちゃん
(江原町)
平成29年11月生まれ
かわいい佳奈ちゃん♡お兄ちゃんと笑顔いっぱい大きくなってね♪



横本 尚也くん
(高島町)
平成29年12月生まれ
この笑顔を生かして、令和の時代を強く生きていってね。



田代 実ちゃん
(上町)
平成29年11月生まれ
甘えん坊でお調子者の実。幸せに満ちた人生になりますように。